

2015年6月13日

平成27年度 私立大学医学部・私立医科大学附属病院臨床検査部長会
役員会議事録

日時 平成27年6月13日(土) 9:00~10:00
場所 慈恵医科大学柏病院 医学研究棟4階会議室
出席者 (敬称略)
会長 日本大学医学部附属板橋病院、駿河台日本大学病院 中山智祥
副会長 岩手医科大学附属病院 諏訪部 章
理事 中山智祥
諏訪部 章
埼玉医科大学病院、埼玉医科大学国際医療センター 池淵研二
聖マリアンナ医科大学病院 信岡祐彦
東京慈恵会医科大学附属柏病院 吉田 博
兵庫医科大学病院 小柴賢洋

会計庶務 帝京大学医学部附属病院 古川泰司
監事 慶應義塾大学病院 村田 満

議案

【報告事項】

1. 入会届提出状況(会議終了後回収資料参照)
現在入会届を提出いただいているのは26施設(23部長)である。E-mailの添付ファイルあるいはFAXでいただいている。入会届を出して振込がまだ、あるいはその逆もある。入会届に関しては6月末までとなっているので、また追加メールにてお知らせしたいと考えている。本資料の修正点を確認した。
2. 会費払込状況
6月8日に三菱東京UFJ銀行通帳に記帳したところ21施設から入金が確認された(105,000円)。3月中に振り込んでいただいた部長の先生にとっても平成27年度からの会費として取り扱っている。
3. 会費使用状況
印鑑代、郵便局への払込取扱票その他に37,894円使用した。

【討議事項】

1. 会費払込システムについての要望例への対応

- ① 会費を払い込むシステムについて、銀行振り込み以外に郵便局への払込取扱票を作成して欲しい旨、要望があり、作成した（1,000部印刷）。現在のところ銀行への払込がまだである部長にはこれを本日手渡し、あるいは郵送する。
- ② 誰が払込いこんだかを明確にするために、固定した施設番号を銀行振り込みの際、一番最初に打ち込む、また郵便局の払込取扱票の通信欄に施設番号を記入してもらおう。なお施設番号は大学ごとに固定番号とし、その附属施設ごとにハイフン番号とする。基本的に払込者は施設として払い込むということではなく、部長として払い込んでいただく。
- ③ 1人の部長が複数の施設の部長を兼任している場合、1施設分の5,000円を振り込むとことにしてはどうかというご意見がある部長からあった。このことに対して役員会で同意を得た。

2. 部長会会則の再確認および役員役職の将来的な改選について

- ① 会則について改めて確認した。「役員任期は2年とし再任を妨げないが、最長4年とする。」との条文があるが、2年後や4年後に全員が入れ替わることは混乱を来す可能性があるため、2年後（2017年4月1日）の直前に会長以外の役員にくじ引きをしていただき、半分を入れ替えることにした。つまり2年ごとに半分ごとにかわりばんこに改選をしていくことになった。
- ② 総会の成立の項で、「総会は会員の半数の出席によって代えることができる。」「総会への出席は委任状によって代えることができる。」とあるが、今回は委任状制度が整備されておらず、次回から委任状制度を設けることにする。郵送は費用が発生するため、メールによる回答をもって委任状とする。

3. 高橋伯夫部長の後任について

高橋伯夫部長の退任に伴い、後任監事には役員会として藤田保健衛生大学病院の石井潤一先生を推薦したい。

4. その他

- ① 会計年度の報告は毎年度4月1日から3月31日であり、会計庶務が会計を行い、監事2名によって会計監査を行った上、6月頃の部長会総会に報告を行う。お互いの連絡はPDFファイルなどで取り合うことで同意した。

② 郵便局への払込取扱票を作成するにあたって、中山の講座秘書に労働負担があったため、年間 10,000 円の謝礼を出すことになった。

【部長会総会に引き継ぐ討議事項】

1. 担当校への援助について
技師長会からの要望として、参加している部長に対して参加費を 10,000 円から 11,000 円に値上げをとの案があった。ただし部長会総会とシンクロナイズしたいとのこと。
2. H29 年度の担当施設の決定（H28 年度は金沢医大）
打診中の施設はあるが、決定は部長会総会に持越し。
3. 秋の日本臨床検査医学会の際に行う国立、公立、私立大学全体の部長会は今年度、私立部長会が幹事となっている。その計画については、部長会総会含め決定する。

以上